バッチマニュアル

目次

[1.1 バッチ概要 1.1-1](#_Toc431388229)

[1.1.1 バッチセットの設定 1.1-1](#_Toc431388230)

[1.1.2 バッチセットの実行 1.1-3](#_Toc431388231)

[1.2 バッチセット詳細 1.2-4](#_Toc431388232)

[1.2.1 商品情報変更予約バッチセット 1.2-5](#_Toc431388233)

[1.2.2 日次集計バッチセット 1.2-6](#_Toc431388234)

[1.2.3 メール送信バッチセット 1.2-9](#_Toc431388235)

[1.2.4 日次受注変更バッチセット 1.2-14](#_Toc431388236)

[1.2.5 マスタデータ入力バッチセット 1.2-24](#_Toc431388237)

[1.2.6 マスタデータ出力バッチセット 1.2-24](#_Toc431388238)

[1.2.7 定期販売受注指示作成バッチセット 1.2-25](#_Toc431388239)

[1.2.8 定期販売受注作成バッチセット 1.2-28](#_Toc431388240)

[1.2.9 個別配信メール一斉送信バッチセット 1.2-34](#_Toc431388241)

[1.2.10 週次集計バッチセット 1.2-36](#_Toc431388242)

[1.2.11 月次ログ削除バッチセット 1.2-39](#_Toc431388243)

[1.2.12 データベース再構成バッチセット 1.2-40](#_Toc431388244)

[1.2.13 SOCS売上連携バッチセット 1.2-41](#_Toc431388245)

[1.2.14 SOCS在庫連携バッチセット 1.2-42](#_Toc431388246)

改訂履歴

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 版 | 発行日 | 内容 |
| 1.0 | 2015/07/21 | 初版 |

|  |
| --- |
| ◎Microsoft Office Word、Microsoft Office Excel、Internet Explorerは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。  ◎本ドキュメントで例として示した企業、組織、製品、ドメイン名、電子メール アドレス、ロゴ、個人名等につきましては、別段の記載がない限り架空のものであり、実在する企業、組織、製品、ドメイン名、電子メール アドレス、ロゴ、個人とは一切関係ございません。  ◎本マニュアルの内容は、予告なしに変更されることがあります。 |

本ドキュメントの表記

本ドキュメントで使用する表記規則を示します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 種　類 | 表記規則 | 説　明 |
| アイコン | MCj04315870000[1]メール | メールの配信について説明します。 |
| j0433838参考 | システム全体に係る事項 |
| j0433883注意 | 運用上の注意点 |
| シンボル | [　　] | 選択する対象（ボタンまたはリンク）を示します。  例:[ログアウト]を選択する。 |
| [設定値] | ＜設定値一覧＞を参照して下さい。 |
| 特定用語 | ドラッグ | マウスの左ボタンを押したままマウスを目的の場所まで移動し、移動先でボタンを離すことを示します。 |
| 選択 | マウス、キーボードを使って1つ以上のアイテムを選択することを示します。 |

本ドキュメントでは、特定商取引に関する法律（訪問販売、通信販売、電話勧誘販売、連鎖販売取引、特定継続的役務提供、業務提供誘引販売取引に関する法律）を特定商取引法と表記します。

また、個人情報保護に関する法律（個人情報の取り扱い方法を定めた法律）を個人情報保護法と記載します。

## バッチ概要

本製品では、バッチ処理単体の事をバッチジョブと呼び、バッチジョブを実行周期や用途により組み合わせたものをバッチセットと呼びます。スケジュール登録はバッチセット単位で行います。

バッチセットを起動すると、設定されているバッチジョブが順次実行されます。バッチジョブが異常終了した場合、該当のバッチジョブを中断して次のバッチジョブを実行します。また、同じバッチセットの同時実行は許容しません。同時に実行された場合は異常終了し処理を中断します。

### バッチセットの設定

本製品で提供しているバッチセットは下表の通りです。

表 1　バッチセット一覧

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| バッチセット名 | 想定  サイクル | バッチセット内容 | |
| 実行順序 | バッチジョブ |
| 商品情報変更予約バッチセット  ReservedCommodity | 毎時 | 1 | 商品情報変更予約 |
| 日次集計バッチセット  DailySummary | 日次 | 1 | カテゴリ集計 |
| 2 | カテゴリ全関連商品集計 |
| 3 | 失効ポイント削除 |
| メール送信バッチセット  SendAllMail | 日次 | 1 | ポイント失効メール送信 |
| 2 | 誕生日メール送信 |
| 3 | 入荷お知らせメール送信 |
| 4 | メール送信 |
| 日次受注変更バッチセット  OrderInformationChange | 日次 | 1 | 在庫連携CSV取込 |
| 2 | 予約情報受注変更 |
| 3 | 受注データ出力 |
| 4 | 入金消込 |
| 5 | 出荷実績データ取込 |
| 6 | 宅配便伝票番号取込 |
| 7 | 決済プロバイダ売上送信 |
| 8 | 売上確定 |
| 9 | キャンセル取込作成 |
| 10 | 仮受注・仮予約データキャンセル |
| マスタデータ入力バッチセット  ImportMasterData | 日次 | 1 | マスタデータ入力 |
| マスタデータ出力バッチセット  ExportMasterData | 日次 | 1 | マスタデータ出力 |
| 定期販売受注指示作成バッチセット  RegularSaleToWorkOrder | 日次 | 1 | 定期販売受注指示作成 |
| 定期販売受注作成バッチセット  RegularSaleDirectToOrder | 日次 | 1 | 定期販売受注作成 |
| 個別配信メール一斉送信バッチセット  SendAllRespectiveMail | 日次 | 1 | 個別配信メール一斉送信 |
| 週次集計バッチセット  WeeklySummary | 週次 | 1 | オートリコメンド集計 |
| 2 | 個人向けリコメンド集計 |
| 3 | ランキング集計 |
| 月次ログ削除バッチセット  MonthlyDeleteLog | 月次 | 1 | ユーザアクセスログ削除 |
| 2 | メールキュー削除 |
| データベース再構成バッチセット  DatabasePerformance | 月次 | 1 | 統計情報取得 |
| 2 | インデックス再構築 |
| SOCS売上連携バッチセット  SocsOrder | 15分毎 | 1 | SOCS売上連携 |
| SOCS在庫連携バッチセット  SocsStock |  | 1 | SOCS在庫連携 |

### バッチセットの実行

バッチは、バッチセット単位に実行します。バッチセットを定期的に実行するためには、実行用スクリプトを既定のディレクトリに配置した上でスケジューラに登録する必要があります。スクリプトの詳細な構成については、<ディレクトリ構成図>を参照して下さい。

バッチセットが実行されると、以下のメールを管理者に送信します。

* バッチ実行ログを必ず送信します。
* エラーが発生した場合、エラー内容を知らせるメールを送信します。

|  |
| --- |
| j0431579**参照**　　バッチジョブの設定値について  バッチジョブの個別の設定値については、<設定値一覧>を参照して下さい。 |

#### CSVファイル入出力のディレクトリ設定

CSVファイルの入出力が発生するバッチジョブでは、既定のディレクトリ構成が必要になります。バッチを実行する前に既定のディレクトリ構成の作成をお願いします。

|  |
| --- |
| j0431579**参照**　　ディレクトリの設定について  ディレクトリパスの設定は<設定値一覧>を参照して下さい。  また、ディレクトリの構成および役割については<ディレクトリ構成図>を参照して下さい。 |

## バッチセット詳細

各バッチセット処理について説明します。

### 商品情報変更予約バッチセット

商品情報変更予約バッチセットは、商品情報変更予約登録画面で登録した商品情報変更予約情報をもとに商品情報を更新します。更新された商品情報は、フロントでの閲覧に即時反映されます。

商品情報変更予約情報の反映日時は時間単位での予約設定が可能であり、本バッチセットも毎時実行される想定としています。

* 実行前提条件

なし

* 処理内容

1. 商品情報変更予約情報を商品情報に反映します。
2. 正常に反映された場合、変更予約情報を論理削除します。

* 処理対象
* 以下の条件を満たした商品情報変更予約情報が処理の対象です。
* 商品情報に未反映であること。
* 反映エラーが発生していないこと。
  + 反映日時がバッチ実行時間以下であること。
* 商品情報変更予約情報と商品情報で、SKU数に相違がある場合は反映エラーとします。
* エラー処理
  + エラーが1件でもあった場合、管理者にメールが送信されます。

|  |
| --- |
| **j0433883注意**商品情報変更予約情報の反映エラー解消について  エラーになった変更予約情報は、エラーが解消されるまで本バッチの対象外となります。エラーを解消するためには、商品情報変更予約情報画面にて、正しい情報で変更予約情報を更新して頂く必要があります。 |

### 日次集計バッチセット

日次集計バッチセットは、カテゴリに関連付いている商品数の集計や、ポイントの無効化を行います。

本バッチセットは、3つのバッチジョブにより構成されます。

#### カテゴリ集計

カテゴリ単位で、子孫カテゴリを含めて関連付けられている、販売中の商品数を集計します。

* 実行前提条件

なし

* 処理内容

1. カテゴリ単位で、子孫カテゴリを含めて関連付けられている重複を除いた商品コードを集計します。

表 2　カテゴリ集計例

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| すべての商品  ├親カテゴリ01 ┬***商品01***  │ │ ├***商品02***  │ │ └***商品03***  │ └子カテゴリ01── ┬***商品01***  ││└***商品02***  │ └孫カテゴリ01──***商品01***  └親カテゴリ02 ┬***商品001***  └***商品002*** | 集計結果は下表の通りになります。   |  |  | | --- | --- | | カテゴリ名 | 商品種類 | | すべての商品 | 3 | | 親カテゴリ01 | 2 | | 親カテゴリ02 | 2 | | 子カテゴリ02 | 2 | | 孫カテゴリ01 | 1 |   ※全ての商品が処理対象であることを条件としています。 |

* 処理対象
* 以下の条件を満たした商品が集計対象です。
  + ショップが開店中であること。
  + カテゴリに関連付けられていること。
  + 公開中であること。
  + 販売期間または予約期間であること。
  + 配送種別が表示状態であること。

#### カテゴリ全関連商品集計

カテゴリ単位で、子孫カテゴリを含めて関連付けられている商品数を集計します。カテゴリ集計とは異なり、販売期間や公開状況等は考慮しません。

* 実行前提条件

なし

* 処理内容

1. カテゴリ単位で、子孫カテゴリを含めて関連付けられている商品コードを集計します。

* 処理対象
* カテゴリに関連付けられている商品が集計対象です。

#### 失効ポイント削除

利用期限切れのポイントを無効化します。本バッチジョブは、ポイントシステムが「使用しない」に設定されている場合でも実行されます。

* 実行前提条件

なし

* 処理内容

1. 期限切れになったポイントの発行ステータスを[無効]に更新します。
2. 無効とする事でポイント数に調整が必要な場合は、調整ポイントを新規に付与します。調整ポイントは発行ステータスが[無効]で付与されます。調整ポイントの付与例を下図に示します。



図 1　ポイントの失効例

* 処理対象
* 以下の条件を満たしたポイントが対象です。
  + ポイント発行ステータスが[有効]であること。
  + ポイントの利用期限を超過していること。
    - 通常ポイントまたは付属ポイントで[最終獲得日から XXヶ月]設定の場合
    - 上記以外の場合

### メール送信バッチセット

メール送信バッチセットは、顧客に対しメールを一斉送信する事ができます。対象は、ポイント失効メール、誕生日メール、入荷お知らせメールです。

本バッチセットは、メール送信用のキューを作成する3つのバッチジョブと、メール送信を行うバッチジョブの計4つのバッチジョブにより構成されます。なお、メールの送信後も、同報配信キューは履歴として残ります。

|  |
| --- |
| j0433883注意　　本バッチセットの実行タイミングについて  本バッチセットは、1.2.4　日時受注変更バッチセットの後に実行される事を推奨します。 |

#### ポイント失効メール送信

利用期限が近付いたポイントを保有している顧客を対象に、ポイント失効を知らせるメールを同報配信キューに登録します。メールの送信は以降のバッチジョブ[メール送信]で行います。

* 実行前提条件

以下の前提条件を満たさない場合、処理は実施されません。

* ポイントルールを[使用する]に設定していること。
* 処理内容

1. [ポイント失効]メールテンプレートを利用し、メールを同報配信キューに[未送信]状態で登録します。

本メールは通常ポイントのみ対象です。

1. [付属ポイント失効]メールテンプレートを利用し、メールを同報配信キューに[未送信]状態で登録します。

本メールは付属ポイントのみ対象です。

* 処理対象
* 以下の条件を満たしたポイントが、メール送信の対象です。
  + ポイント発行ステータスが[有効]であること。
  + [設定値]設定日数後に有効期限になること。
    - 通常ポイントまたは付属ポイントで[最終獲得日から XXヶ月]設定の場合
    - 上記以外の場合

|  |
| --- |
| **j0433883注意　　付属ポイントのポイント失効メール送信について**  付属ポイントの場合、付与された付属ポイント単位でポイント失効メールの送信有無を判断します。同日にポイント失効メールの送信対象になる付属ポイントが、同一顧客に複数付与されている場合、メールも複数送信されます。 |

#### 誕生日メール送信

誕生日が近づいた会員顧客を対象に、誕生日を祝うメールを同報配信キューに登録します。メールの送信は以降のバッチジョブ[メール送信]で行います。

* 実行前提条件

なし

* 処理内容

1. [誕生日]メールテンプレートを利用し、メールを同報配信キューに[未送信]状態で登録します。

* 処理対象
* 以下の条件を満たした顧客が、メール送信の対象です。
  + - 情報メールを希望していること。
    - 退会依頼中または退会済みでないこと。
    - [設定値]設定日数後に誕生日になること。

#### 入荷お知らせメール送信

SKUの在庫切れが解消された際に、入荷お知らせを希望している顧客を対象に、入荷お知らせメールを同報配信キューに登録します。メールの送信は以降のバッチジョブ[メール送信]で行います。

* 実行前提条件

なし

* 正常時の処理

1. [入荷お知らせ]メールテンプレートを利用し、入荷お知らせメールを同報配信キューに[未送信]状態で登録します。
2. 入荷お知らせ情報を物理削除します。

* 処理対象
* 以下の条件を満たしたSKUが、メール送信の対象です。
  + - 入荷お知らせ登録されていること。
    - バッチ実行日の時点で、入荷お知らせ申込みを受け付けていること。
    - ショップが開店中であること。
    - 公開中であること。
    - 販売中であること。
    - 配送種別が表示状態であること。
    - カテゴリに関連付いていること。
    - 販売方法「定期販売のみ」の場合、サイト、ショップの定期販売機能を「使用する」設定であること。
    - [在庫管理しない]設定、または有効在庫が存在すること。
* 以下の条件を満たした顧客が、メール送信の対象です。
  + 入荷お知らせ登録していること。
    - 会員顧客の場合、ログイン拒否、退会依頼中、退会済みでないこと。

#### メール送信

同報配信キューに格納されたメールを一斉送信します。処理結果の正否に関わらず、キューは送信履歴として残り、削除される事はありません。

* 実行前提条件

なし

* 処理内容

1. 同報配信キューに格納されたメールを送信します。

* 処理対象
* 以下の条件を満たした同報配信キューが、メールの送信対象となります。
  + - [未送信]状態であること。
    - [送信エラー]状態でないこと。
* エラー時の処理
  + 同一メールで送信失敗回数が[設定値]再試行回数を超過した場合、該当のキューによるメール送信を取り辞めます。この場合、キューを[送信エラー]状態に更新します。

### 日次受注変更バッチセット

日次受注変更バッチセットは、予約受注の受注化、受注・出荷情報のCSVファイルによる一括更新、売上確定など、注文に関わる情報更新や、基幹システムとの連携に必要な情報の入出力を行います。

本バッチセットは、受注に関連する計10のバッチジョブにより構成されます。

#### 在庫連携CSV取込

CSVファイルを取り込み、在庫数を更新します。本バッチは、基幹システムに在庫管理を委任する前提で使用します。

* 実行前提条件

以下の前提条件を満たさない場合、処理は実施されません。

* 在庫連携モードがSTOCK\_WITH\_HISTORYに設定されていること。
* 既定のディレクトリに[設定値]設定されたファイル名のCSVファイルが存在すること。
* 処理内容

1. CSVファイルを取り込み、対象となるSKUの在庫数を更新します。

在庫数は加算ではなく、CSVファイルの値で上書きします。

1. 入出庫履歴に差分の在庫数を履歴として登録します。
2. 取り込み元のCSVファイルをprocessフォルダにコピーします。
3. 正常に取り込めたレコードをsuccessフォルダに書き込みます。

* 処理対象
* 以下の条件を満たしたCSVレコードが処理対象です。
  + ショップが存在すること。
    - SKUが存在すること。
    - 商品区分がセット品でないこと。
* エラー処理
* エラーレコードを、failureフォルダに格納します。

#### 予約情報受注変更

予約情報を受注に更新します。

* 実行前提条件
* 処理対象に合致する予約受注情報が存在すること。
* 処理内容

1. 予約期間の過ぎた予約情報を受注に更新し、予約数を減算します。
2. 受注に対して在庫を引き当てます。
3. [受注確認]メールテンプレートを利用して、顧客に受注を知らせるメールを送信します。

* 処理対象
  + 以下の条件を満たした予約受注が処理対象です。
* 受注した商品が予約期間を超過していること。
* 受注した商品が[在庫管理しない]設定、または予約数があり有効在庫が存在すること。
* 支払期限が設定されている場合、期限を過ぎていないこと。

#### 受注データ出力

基幹システムに連携するための受注・出荷情報を、カンマ区切りのCSV形式で出力します。出力対象となった受注・出荷情報は基幹システムに一切の業務を委譲したとみなし、以降はSI WebShoppingに於いて、受注・出荷に関する操作はできなくなります。

* 実行前提条件

以下の前提条件を満たさない場合、処理は実施されません。

* 受注連携モードがOUTPUT\_WITH\_LOCKに設定されていること。
* 処理内容

1. 受注・出荷情報をカンマ区切りのCSV形式で出力します。
2. 出荷情報の出荷ステータスを[出荷手配中]に更新します。
3. 受注情報のデータ連携済みに更新します。

* 処理対象
* 以下の条件を満たした受注・出荷情報が出力対象になります。
* 受注ステータスが[受注]であること。
* データ連携済みでないこと。
* 先払いの場合、入金済みであること。
* 全て出荷情報が出荷手配前であること。

#### 入金消込

CSVファイルを取り込み、受注情報の入金日を設定します。入金日が設定される事により、該当の受注情報は入金済みとみなされます。

* 実行前提条件
  + 既定のディレクトリに[設定値]設定されたファイル名のCSVファイルが存在すること。
* 処理内容
* CSVファイルを取り込み、受注情報に入金日を設定します。
  + CSVレコードに入金日が未設定の場合、入金日を取り消します。
  + CSVレコードに入金日が設定されている場合、入金日を設定します。
* 処理対象
* 以下の条件を満たしたCSVレコードが処理対象です。
  + 対象受注情報の受注ステータスに該当しないこと。
    - 仮注文、仮予約
    - 定期販売エラー受注
  + 以下の支払方法に該当しないこと。
    - 支払不要
    - 全額クーポン支払い、全額ポイント支払い、全額クーポン・ポイント支払い
  + クレジット支払いまたはキャリア決済の場合、全ての出荷ステータスが[出荷済み]であること。
* 以下に該当する場合は入金日を設定します。
  + CSVレコードに入金日が設定されていること。
  + 受注ステータスが[キャンセル]または[支払期限切れ]でないこと。
* 以下に該当する場合は入金日を取り消します。
  + CSVレコードに入金日が設定されていないこと。
  + 全ての出荷が[未出荷]であること。
  + 支払い方法が[先払い]であること。

#### 出荷実績データ取込

CSVファイルをもとに出荷実績を登録します。出荷する事による在庫数の変動を、当製品と基幹システムのどちらで行うかは、下表の設定により変わります。

表 3　出荷委任モードによる処理分岐

|  |  |
| --- | --- |
| 出荷委任モード | 処理概要 |
| STAND\_ALONE | 引当数分の在庫数の減算および引当数の減算を行います。 |
| ENTERPRISE\_SYSTEM | 在庫に関する処理は基幹システムに委譲し、本バッチでは在庫に関する情報は更新しません。なお、本モードを指定した場合、受注連携モードをDISABLEDに設定する事はできません。 |

* 実行前提条件
  + 既定のディレクトリに[設定値]設定されたファイル名のCSVファイルが存在すること。
* 処理内容

1. CSVファイルを取り込み、対象となる出荷情報を更新します。
   * 出荷日を設定します。
   * 出荷指示日が設定されていない場合、出荷指示日を出荷日で更新します。
   * 出荷ステータスを[出荷済み]に更新します。
2. 在庫引き当て数を減算します。

※出荷委任モードがSTAND\_ALONEの場合のみ実施します。

1. 取り込み元のCSVファイルをprocessフォルダにコピーします。
2. 正常に取り込めたレコードをsuccessフォルダに書き込みます。

* 処理対象
* 以下の条件を満たしたCSVレコードが処理対象です。
  + 受注情報の受注ステータスが[受注]であること。
  + 受注情報がデータ連携済みでないこと。
  + 受注情報の支払い方法が先払いの場合、入金済みであること。
* 出荷情報が売上確定していないこと。
* 返品により発生した出荷情報でないこと。
* エラー処理
* エラーレコードを、failureフォルダに書き込みます。

#### 宅配便伝票番号取込

CSVファイルを取り込み、出荷情報に宅配伝票番号を登録します。

* 実行前提条件
  + 既定のディレクトリに[設定値]設定されたファイル名のCSVファイルが存在すること。
* 処理内容

1. CSVファイルを取り込み、対象となる出荷情報に宅配伝票番号を登録します。

既に出荷情報に宅配伝票番号が登録されていた場合は、上書きします。

1. 取り込み元のCSVファイルをprocessフォルダにコピーします。
2. 正常に取り込めたレコードをsuccessフォルダに書き込みます。

* 処理対象
  + 以下の条件を満たしたCSVレコードが処理対象です。
    - 出荷情報の出荷ステータスが[出荷済み]であること。
    - 返品により発生した出荷情報でないこと。
* エラー処理
* エラーレコードを、failureフォルダに書き込みます。

#### 決済プロバイダ売上送信

決済代行会社を通じ、確保している顧客の与信枠に対して売上計上依頼を行います。

* 実行前提条件

なし

* 処理内容

1. クレジットカード決済、またはキャリア決済で確保された与信枠に対し、売上計上処理を行います。

売上計上処理は、契約している決済代行会社に対し、電文を送信する事で実現します。

1. 受注情報にバッチ実行日を入金日に設定します。

* 処理対象
* 以下の条件を満たした受注・出荷情報が処理対象です。
  + 受注ステータスが[受注]であること。
  + 支払い方法が[クレジットカード支払い]または[キャリア決済]であること。
  + [未入金]であること。
  + 受注日がバッチ実行日から[設定値]設定日の間であること。
  + 全ての出荷情報の出荷ステータスが[出荷済み]であること。

|  |
| --- |
| j0433883注意　　予約から受注へ変更された受注を売上送信する場合の注意  キャリア決済の場合、注文時の与信成立から一定期間を過ぎると、売上送信ができなくなります。売上送信可能な期間は、決済サービス会社との契約内容によって変わります。予約期間を長めに設定している場合や、予約期間が終了してから商品が出荷されるまでの期間が長い場合は、売上送信可能な期間が過ぎないように注意してください。売上送信期間を過ぎた場合は、決済サービス社に問い合わせるなど、運用による対応が必要になります。  クレジットカード決済の場合は、再与信取得処理を実施するので上記の心配はありません。 |

#### 売上確定

出荷情報を売上確定します。売上確定する事により、出荷情報は凍結され、修正する事ができなくなります。

* 実行前提条件

なし

* 処理内容

1. 出荷情報を売上確定します。
2. 受注情報に紐づく全ての出荷情報が売上確定された場合、ポイントの付与処理を行います。
   * 仮発行ポイントを有効ポイントに更新します。
   * 初回購入ポイントが設定されており、対象顧客で初めて全ての出荷情報が売上確定となる受注が発生した場合、初回購入ポイントを付与します。

* 処理対象
* 以下の条件を満たした出荷情報が処理対象です。
  + 出荷情報の出荷ステータスが[出荷済み]であること。
  + 出荷情報の売上未確定であること。

※受注情報が外部連携済みの場合も対象になります。

* 以下の条件を満たす場合に、仮発行ポイントを有効ポイントへ更新します。
  + 対象受注情報の全ての出荷情報が売上確定されたこと。
* 以下の条件を満たす場合に、初回購入ポイントを付与します。
  + ポイントルールが[使用する]に設定されていること。
  + 初回購入ポイントが設定されていること。
  + 対象受注情報の全ての出荷情報が売上確定されたこと。
  + 対象の受注情報以外に、全ての出荷情報が売上確定された受注情報が存在しないこと。

#### キャンセル取込作成

CSVファイルをもとに受注情報をキャンセルします。当バッチジョブは、キャンセル処理を基幹システムに委任する設定での使用を前提とします。

* 実行前提条件
  + 既定のディレクトリに[設定値]設定されたファイル名のCSVファイルが存在すること。
* 処理内容

1. CSVファイルを取り込み、対象となる受注情報の受注・出荷ステータスを[キャンセル]に更新します。
2. 受注情報にて確保されている各情報を開放します。
   * 在庫引き当て数を減算します。
   * クレジットカード払い、キャリア決済の場合、与信をキャンセルします。
   * 仮発行ポイントを削除します。
   * ポイントの利用履歴を無効にし、利用ポイント数分のポイントを返却します。
   * クーポンの利用回数を減算し、クーポンを返却します。
3. 取り込み元のCSVファイルをprocessフォルダにコピーします。
4. 正常に取り込めたレコードをsuccessフォルダに書き込みます。

* 処理対象
  + 以下の条件を満たした受注・出荷情報が処理対象です。
    - データ未連携の場合
      * 顧客が退会済みでないこと。
      * 受注ステータスが、[受注]、[予約]であること。
      * 全ての出荷ステータスが、[未出荷]であること。
* データ連携済みの場合
  + 受注ステータスが、[受注]、[予約]であること。
  + [未入金]であること。
  + 受注情報に紐づく全ての出荷ステータスが、[出荷可能]、[出荷手配中]のいずれかであること。
* エラー処理
* エラーレコードを、failureフォルダに書き込みます。

#### 仮受注・仮予約データキャンセル

クレジットカード支払いで発生する3Dセキュア認証や、キャリア決済注文が途中で中断された場合、仮受注または仮予約として受注情報が残ります。この場合、在庫が引き当てられ、ポイント・クーポンが使用済みの状態となります。本バッチジョブにより、仮受注情報および仮予約情報をキャンセルし、確保されている在庫、ポイント・クーポン情報を開放します。

* 実行前提条件

なし

* 処理内容

1. 一定期間を経過した仮受注情報および仮予約情報の受注ステータスを[期限切れ]に更新します。
2. 受注情報にて確保されている各情報を開放します。
   * 在庫引き当て数、予約数を減算します。
   * 仮発行ポイントを削除します。
   * ポイントの利用履歴を無効にし、利用ポイント数分のポイントを返却します。
   * クーポンの利用回数を減算し、クーポンを返却します。
3. 取り込み元のCSVファイルをprocessフォルダにコピーします。
4. 正常に取り込めたレコードをsuccessフォルダに格納します。

* 処理対象
* 以下の条件を満たした受注情報が処理対象です。
  + 受注ステータスが[仮受注]または[仮予約]であること。
  + 受注日時が[設定値]設定時間以前であること。
* エラー処理
* エラーレコードを、failureフォルダに格納します。

### マスタデータ入力バッチセット

マスタデータの取込の対象と項目については、別紙<別紙\_CSVファイル規約>を参照して下さい。なお、設定ファイルに記載された順で処理されます。

### マスタデータ出力バッチセット

マスタデータの出力の対象と項目については、別紙<別紙\_CSVファイル規約>を参照して下さい。なお、設定ファイルに記載された順で処理されます。

### 定期販売受注指示作成バッチセット

定期販売受注指示作成バッチセットは、定期販売受注指示ワークテーブル内に、定期販売受注指示情報を作成します。定期販売受注指示情報とは、定期販売契約をもとにした受注情報を作成するための情報です。受注情報の作成は定期販売受注作成バッチセットにて行います。

* 実行前提条件

以下の前提条件を満たさない場合、処理は実施されません。

* サイトで定期販売を[使用する]に設定していること。
* 処理内容

1. 顧客の定期販売契約情報をもとに、受注作成指示情報を作成します。

* 処理対象
* 以下の条件を満たした場合に定期受注作成指示の対象となります。
  + 定期販売契約が継続中であること。
  + 定期販売契約商品の販売区分が、[定期販売のみ]または[両方で販売]であること。
  + 次回お届け予定日が[設定値] 契約検索日付範囲内であること。
  + バッチ実行日時が、受注作成予定日(※1)を超過していること。

|  |
| --- |
| **j0433883注意　　※1 受注作成予定日について**  受注作成指示情報は、バッチ実行日が受注作成予定日を超過している場合に作成されます。なお、本バッチを任意のタイミングで実行したい場合は、バッチ実行時にパラメータを指定する事で、指定した日時を基準日とすることができます。パラメータの書式は以下の通りです。  パラメータ書式　=　yyyyMMddHH  (例)2015/07/30 13:00を基準とする場合  「2015073013」をパラメータとして付与します。 |

受注作成予定日は、次回お届け予定日から逆算して求めます。なお、1つの定期販売契約内で複数の配送種別が存在する場合、一番早い受注作成予定日が採用されます。受注作成予定日は以下の式より求めます。

1. 次回お届け日から配送リードタイムを逆算して出荷予定日を求めます。
2. 出荷予定日から手配日数および締め時間超過加算日数の営業日換算日数を逆算して手配予定日を求めます。バッチ実行時間が締め時間を超過した際に、締め時間超過加算日数(B)として1日加算します。
3. 手配予定日から定期受注作成リードタイムを逆算して、受注作成予定日を求めます。

受注作成予定日と各設定日数の関係を下図に示します。



図 2　受注作成可能期間

|  |
| --- |
| j0431579**参照**　　受注作成リードタイムの設定について  受注作成リードタイムの設定はサイトマスタにて行います。詳細は<2.2サイト管理>を参照して下さい。 |

|  |
| --- |
| j0431579**参照**　　手配日数、配送リードタイムの設定について  手配日数および配送リードタイムの設定は配送種別設定明細画面にて行います。詳細は<2.11\_配送・送料管理>を参照して下さい。 |

### 定期販売受注作成バッチセット

定期販売受注作成バッチセットは、定期販売受注指示ワークテーブルの情報を元に、定期販売受注を作成します。定期販売受注は、該当する定期販売契約情報と、最新のマスタ情報を使用して、新規に作成されます。

受注情報の作成時には、通常の受注情報を作成する際のチェックと同様のチェックを行います。本チェックによりエラーとなった受注情報は、定期販売エラー受注情報として作成されます。定期販売エラー受注情報は、エラー内容の記録および次回のバッチで優先して受注情報を作成する目的で作成します。エラー内容を修正する事で、次回のバッチ実行時に優先して受注情報が作成される事になります。

* 実行前提条件

以下の前提条件を満たさない場合、処理は実施されません。

* サイトで定期販売を[使用する]に設定していること。
* 処理内容

1. 最新のマスタ情報をもとに受注情報を作成します。
   * + 定期販売エラー受注情報を受注に更新します。

※定期販売エラー受注情報から先に処理します。

* + - 定期販売受注作成指示情報から新規受注情報を作成します。

1. 定期販売受注作成指示情報から新規受注を作成時、次回お届け日を更新します。これは、受注の作成結果が、定期販売エラー受注であっても更新されます。次回お届け日は以下の式で求めます。
2. 受注情報に対して在庫の引き当てを行います。

※次回お届け日が近い受注情報から在庫の引き当てを行います。

1. 正常に受注情報が作成できた場合、[受注確認]メールテンプレートを利用し、受注確認メールを個別配信キューに登録します。

* 処理対象
  + バッチ実行時点のマスタ情報から受注情報が作成できるかエラーチェックを行います。下表のエラーチェックのいずれにも該当しない場合のみ、受注が作成されます。

表 4　受注作成時のエラーチェック

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| エラー区分 | エラー原因 | エラー 受注 | 顧客提示  エラー種別 |
| 顧客不良 | 顧客が退会依頼中です。 |  |  |
| 顧客退会済 | 顧客が退会済みです。 |  |  |
| ログイン可否不良 | 顧客をログイン拒否しています。 | ○ |  |
| 在庫不足 | 商品の在庫がありません。 | ○ |  |
| 注文上限数超過 | 商品の定期販売契約数量が上限数を超過しています。 | ○ |  |
| 販売期間外 | 商品が販売期間外です。 | ○ |  |
| 商品非公開 | 商品が非公開です。 | ○ |  |
| 販売方法区分不良 | 商品の販売区分が[通常販売のみ]です。 | ○ |  |
| 年齢制限不良 | 顧客の年齢が年齢制限未満です。 | ○ | ① |
| 契約不良 | 定期販売契約が解約済みです。 | ○ |  |
| サイト定期設定不良 | サイトが定期販売を[使用しない]に設定しています。 | ○ |  |
| ショップ定期設定不良 | ショップが定期販売を[使用しない]に設定しています。 | ○ |  |
| ショップ閉店 | ショップが閉店しています。 | ○ |  |
| お届周期設定不良 | 定期販売契約のお届け周期が使用できません。 | ○ |  |
| 配送表示不良 | 商品の配送区分が非表示です。 | ○ |  |
| 支払方法存在無 | 支払い方法が存在しません。 | ○ |  |
| 代引配送先選択不良 | 支払い方法が代金引換で、配送先が本人以外または複数配送種別が指定されています。 | ○ |  |
| 支払表示区分不良 | 支払い方法がフロント非表示です。 | ○ |  |
| 支払不要選択不良 | 支払いが発生しますが、支払いを必要としない支払い方法が選択されています。 | ○ | ② |
| 支払上限超過 | 注文合計金額が注文上限金額を超過しています。 | ○ | ③ |
| 受注作成リードタイム超過 | バッチ実行日が受注作成リードタイム期間を超過しています。(※1) | ○ | ④ |
| 出荷予定日超過 | バッチ実行日が手配期間を超過しています。(※1) | ○ | ④ |
| 配送予定日超過 | バッチ実行日が次回お届け日を超過しています。(※1) | ○ | ④ |
| 与信不良 | 定期販売契約のお預かりカード情報で与信取得に失敗しました。 | ○ | ⑤ |

※1 期間超過は以下の通りチェックします。

* + 受注作成リードタイム超過

受注作成リードタイムを超過し、手配期間に本バッチを実行した場合に発生します。例外として、受注作成リードタイムが0日に設定されている場合、手配期間の初日のみ受注が作成可能になり、エラーにはなりません。

* 出荷予定日超過

手配期間を超過し、配送期間に本バッチを実行した場合に発生します。例外として、受注作成リードタイムおよび手配期間が0日に設定されている場合、配送期間の初日のみ受注が作成可能になり、エラーにはなりません。

* 配送予定日超過

配送予定日を超過して本バッチを実行した場合に発生します。

期間超過エラーの関係を下図に示します。



図 3　期間超過エラーについて

* エラー処理
  + エラーがある場合、管理者にメール通知します。
* エラー区分が、[顧客不良]および[顧客退会済]以外の場合、定期販売エラー受注情報を作成します。
* 顧客提示エラーのある定期販売エラー受注情報は、顧客にエラーの情報を通知します。顧客に通知する手段は以下の2通りです。
  + [定期販売契約受注作成エラー]メールテンプレートを利用し、定期販売契約受注作成エラーメールを個別配信キューに登録します。メールの送信は、[個別配信メール一斉送信バッチセット]にて行われます。なお、処理対象が定期販売エラー受注の場合、処理前とエラー種別が変わった場合のみ個別配信キューが作成されます。
  + マイページに定期販売エラー受注情報を表示します。
* 定期販売エラー受注の解消

次回お届け日の受注作成予定日を超えると、定期販売受注指示データが作成されます。定期販売受注指示が作成される事により、前回の受注作成がエラーであっても受注の作成を試みます。エラーが解消されない場合は、定期販売エラー受注が作成され続けます。

エラーが解消され、次にバッチが実行されたタイミングで、定期販売エラー受注情報は受注に更新されます。下図に、定期販売エラー受注の作成から解消までの流れを示します。



図 4　定期販売エラー受注の解消

※1 全てのエラー状態を解消した事を前提としています。過去の定期販売エラー受注は、既にお届け予定日を超過しているため、別途、管理画面にて配送予定日を修正している必要があります。

|  |
| --- |
| **j0433883注意　　定期エラー受注の手動解消について**  定期販売受注作成バッチで受注が作成できるのは、受注作成リードタイムの期間内のみです。受注作成リードタイム期間内で定期エラー受注が作成された場合、受注作成リードタイム期間内でエラー原因を解消すれば、定期販売受注作成バッチでエラー受注から正常受注に更新されます。    受注作成リードタイム期間を過ぎ、手配リードタイムや、配送リードタイムの期間に入っても、エラー原因が解消されない場合は、定期販売受注作成バッチで正常受注に更新することはできません。その場合は、エラー原因を解消後、管理側の受注管理明細画面の「受注へ更新」ボタンをクリックして、定期エラー受注の手動解消を行います。 |

### 個別配信メール一斉送信バッチセット

個別配信メール一斉送信バッチセットは、定期販売受注作成バッチセットで新規に作成された受注情報（定期販売エラー受注情報含む）に対するメールを送信するために使用されます。

#### 個別配信メール一斉送信

個別配信キューに格納されたメールを一斉送信します。処理結果の正否に関わらず、キューは送信履歴として残り、削除される事はありません。

* 実行前提条件

なし

* 処理内容

1. 個別配信キューに格納されたメールを送信します。

* 処理対象
  + 以下の条件を満たした、個別配信キューに格納されたメールが送信対象となります。
    - 未送信であること。
    - エラー状態でないこと。
* エラー時の処理
  + 同一メールで送信失敗回数が[設定値]再試行回数を超過した場合、該当のキューによるメール送信を取り辞めます。この場合、キューをエラー状態に更新します。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **j0433883注意　　送信するメール種別の指定について**  本バッチセットの実行時にパラメータを付与する事で、送信するメールの種別を限定する事ができます。指定出来るパラメータは下表の通りです。   |  |  | | --- | --- | | パラメータ値 | メール種別 | | 0 | 情報メール | | 1 | 顧客登録 | | 2 | 顧客退会依頼 | | 3 | 顧客退会 | | 4 | パスワード変更確認 | | 5 | 受注確認 | | 6 | 受注確認(携帯) | | 7 | 受注キャンセル | | 8 | 返品確認 | | 9 | 入金督促 | | 10 | 入金確認 | | 11 | 出荷連絡 | | 12 | 予約確認 | | 13 | 予約キャンセル | | 17 | パスワード再登録 | | 18 | 出荷連絡(携帯) | | 19 | 付属ポイント失効 | | 20 | 定期販売契約 | | 21 | 定期販売契約受注作成エラー | | 22 | 定期販売解約 | | 99 | 該当なし | |

### 週次集計バッチセット

週次集計バッチセットは、受注情報から販促のためのお勧め商品情報を集計します。

本バッチセットはオートリコメンド集計、個人向けリコメンド集計、ランキング集計の計3のバッチジョブから構成されます。

#### オートリコメンド集計

同一の会員顧客が購入した商品の組み合わせをオートリコメンドとして登録します。オートリコメンドは、本バッチが実行されるごとに洗い替えられます。集計された結果は、フロントの商品詳細画面に[こんな商品も買われています]として表示されます。

* 実行前提条件

なし

* 処理内容

1. 過去のオートリコメンドをクリアします。
2. 同一の会員顧客が購入した商品の組み合わせをオートリコメンドとして登録します。

オートリコメンドは商品の組み合わせに対して必ず双方向に登録します。

1. サイト全体で、異なる顧客が同じ商品の組み合わせを購入した場合に、更に優先して表示されるよう順位付けを行います。

* 処理対象
  + 以下の条件を満たした受注データが、オートリコメンド集計の対象となります。
    - 受注データに含まれる商品が存在すること。
    - 受注日が設定期間内であること。
* 処理対象のエラー条件

なし

#### 個人向けリコメンド集計

顧客が購入した商品をもとに、個人向けリコメンドを作成します。個人向けリコメンドは、本バッチが実行されるごとに洗い替えられます。集計された結果は、フロントのマイページのおすすめ商品画面に表示されます。

* 実行前提条件

なし

* 処理内容

1. 過去の個人向けリコメンドをクリアします。
2. 顧客が購入した商品に手動関連付けされた商品を、個人向けリコメンド登録します。
3. 顧客が購入した商品にオートリコメンドされた商品を、個人向けリコメンド登録します。
4. サイト全体で、購入された数量の多い商品順に表示されるよう設定します。

* 処理対象
* 退会済みでない顧客が、個人向けリコメンド集計の対象です。
* 以下の条件を満たした受注情報が、個人向けリコメンド集計の対象です。
  + - 商品が手動関連付け設定またはオートリコメンド設定されていること。
    - 受注日が[設定値]設定期間内であること。

#### ランキング集計

商品に対し、合計受注金額または合計受注数量をもとに人気順位を設定します。集計された結果は、商品一覧画面での人気順によるソートに利用されます。

* 実行前提条件

なし

* 処理内容
  + 過去のランキング集計による人気順の設定をクリアします。
  + 受注情報を集計し、商品に人気順位を設定します。

集計方法は合計購入金額、合計購入数量の2通りがあり、どちらの集計方法を採用するかは[設定値] 人気順表示モードで設定します。

* 合計受注金額をもとにした集計

サイト全体で、一定期間内に受注した合計金額が高い商品を優先して表示します。受注金額には、ポイントおよびクーポンの値引きは含まれません。

* 合計受注数量をもとにした集計

サイト全体で、一定期間内に受注した合計数量が多い商品を優先して表示します。

* 処理対象
* 受注日が[設定値]設定期間内の受注情報が対象です。

### 月次ログ削除バッチセット

蓄積された古い情報を削除します。

#### ユーザアクセスログ削除

一定期間を経過したユーザアクセスログを削除します。

* 実行前提条件

なし

* 正常時の処理
  + アクセス日から一定期間を超過したユーザアクセスログを削除します。
* 処理対象
* 以下の条件を満たした管理側アクセスログが、削除の対象となります。
  + - アクセス日が[設定値]設定月数以前であること。
* 処理対象のエラー条件

なし

#### メールキュー削除

一定期間を経過したメールキューを削除します。

* 実行前提条件

なし

* 処理内容

1. メール送信日から一定期間を経過したメールキューを削除します。

* 処理対象
* 以下の条件を満たした同報配信キューおよび個別配信キューが、削除の対象となります。
  + - メール送信月が[設定値]設定月数以前であること。

### データベース再構成バッチセット

データベースの高速化を目的としたバッチセットです。情報の更新等は発生しません。

#### 統計情報取得

システムで利用している全テーブルの統計情報を取得します。

#### インデックス再構築

システムで利用している全テーブルのインデックスを再構築します。

### SOCS売上連携バッチセット

本製品に蓄積された受注情報を、カンマ区切りのCSVファイル形式でSOCS連携先のサーバにアップロードします。受注情報は、差分のみが対象となります。

* 実行前提条件

なし

* 処理内容

1. 受注情報をカンマ区切りのCSVファイル形式で出力します。

出力対象の受注情報が存在しない場合は処理を中断します。

1. CSVファイルをSOCS連携先のサーバへアップロードします。
2. 正常にアップロード出来たCSVファイルをsuccessフォルダに書き込みます。

* 処理対象
  + 以下の条件を満たした受注情報が処理対象です。
    - SOCSとの連携状況が以下のいずれかであること。
      * 一度もSOCSと連携していないこと。
  + SOCSとの前回連携日時以降に更新されていること。

※前回連携日時は受注情報単位で管理されます。

* 受注ステータスが[予約]、[受注]、[キャンセル]のいずれかであること。
* エラー処理
* CSVファイルを、failureフォルダに書き込みます。

### SOCS在庫連携バッチセット

SOCSから提供されるCSVファイルを取り込み、在庫数を更新します。なお、データの不整合を防ぐため、前回のバッチ処理が異常終了している場合は、管理者によるリカバリが実施されるまでは処理を行いません。

* 実行前提条件

なし

* 処理内容
  + 前回のバッチ処理が正常に終了したかを確認します。（ロックファイルの確認）

異常終了している場合は、処理を中断します。

* + SOCS連携先のサーバから在庫連携CSVファイルを取得します。
  + CSVファイルを取り込み、対象となるSKUの在庫数を更新します。
* 在庫数をCSVファイルの値で上書きます。
* 入出庫履歴に差分を在庫数を登録します。
  + 取り込み元のCSVファイルをprocessフォルダにコピーします。
  + 正常に取り込めたレコードをsuccessフォルダに書き込みます。
  + 取り込み元のCSVファイルを削除します。
* 処理対象
* 以下の条件を満たしたCSVレコードが処理対象です。
  + ショップが存在すること。
    - SKUが存在すること。
    - 商品区分がセット品でないこと。
* エラー処理
* エラーレコードを、failureフォルダに書き込みます。
* 処理内容の③以降でエラーが発生した場合、異常終了とみなし、ロックファイルを作成します。

|  |
| --- |
| **j0433883注意**異常終了時の対応について  本バッチセットはデータの不整合を防ぐため、異常終了が発生した場合は、次回以降のバッチ処理を行わないよう、ロックファイルを作成します。この場合、管理者がデータを正しい形に修正した上で、ロックファイルを削除して頂く必要があります。 |